

## 施設見学を実施しました

9月24日(火)、地域協議会14人の委員全員が参加する中、板倉区内4か所の施設見学が行われました。

当日はまず最初に、増村朴齋記念館を訪れ、有恒学舎の創設者・朴齋先生の書の作品、有恒学舎創立に至るまでの経緯、教育方針などの資料を見学しました。

次に、中村十作記念館に移動し、古川館長から沖縄県宮古島における人頭税廃止に尽力した中村十作の数々の業績についての説明を受けました。

3か所目の板倉区北部スポーツセンター

では、総合事務所の担当者から施設利用状況の説明を受けました。最後に旧山部小学校体育館を見学し、今年度より運用を開始したクライミング施設の活用状況、今後の運用計画などの説明を受けました。

施設見学をした委員からは、「メディア媒体を活用しての知名度向上の方策の必要性」「施設管理上の問題点、改善点」など数々の感想、意見が寄せられ、今後の地域協議会で審議していく上での参考となりました。



増村朴齋記念館



中村十作記念館



旧山部小学校

### 【地域協議会を傍聴してみませんか】

地域協議会は、どなたでも傍聴していただける会議です。「地域協議会って何?」、「会議って難しそう…」とお考えの方は、是非一度足をお運びください。

地域の皆さんが少しでも板倉区の現状や課題について考えていただくきっかけづくりとなれば幸いです。



#### 4 区地域協議会委員合同研修会を行いました

11月15日（金）に牧区の牧湯の里深山荘を会場に、中郷区、清里区、牧区、そして板倉区の地域協議会を対象とした合同研修会が開催され、委員及び市の職員など63人が参加しました。

まず、研修会では各区の地域協議会の取組事例等が会長から発表され、質疑応答がありました。

次に、上越市の首都圏への情報発信のため、本年4月に新設された「ふるさと応援

室」から「上越市のふるさと納税」の現状・取組み・目標等について詳しく説明があり、地場産業の活性化や特産品の開発のためにも、情報発信が重要であると痛感しました。

また、地域おこし協力隊の取組事例として、ふるさと納税を活用した「稲刈り」等の活動報告も行われました。

最後に、参加者による情報交換会も開かれ、親睦を深めていきました。



#### つづい

世界では地球温暖化問題や各地域での紛争が大きな問題となっておりあります。

そしてウクライナやガザ地区での紛争は、連日マスクミで報道され皆様もご存じの通りと思います。この紛争でも大規模破壊がされる武器により、温暖化ガスが大量に発生しているものと思います。

いくら環境問題で規制されても、このようないことがある限り意味のないものと思います。

できるだけ早く紛争を解決することを願うばかりです。

日本においても、経済・物価高・少子化など、様々な問題が山積しており、解決を図るべく多くの方が知恵を出してより良い方向を目指して取組を進めているところと思います。

また、上越市板倉区においても皆さんが暮らす上で大小の課題を抱えている中で、地域協議会で解決策を議論して、少しでも住みやすい街づくりに微力ながら貢献できればと思っております。

（編集委員 新井 武司）